世界ジオパーク認定を目指して!! ⑭

美しい砂浜の条件とは…

楽しかった夏の海水浴。今月は、ジオパークとの観点から、砂浜について考えてみましょう。

砂浜は、河川や海流により流されてきた砂が堆積しやすい場所です。水流の中で一番遠くまで流されるのは、粒が細かい泥ですが、いったん堆積してしまうと、一番水で運ばれやすいのは、実は砂です。そのため、波が強く押し寄せる海岸では、砂は流されてしまい、岩が多い磯となります。

逆に砂浜は、流れやすい性質を持つ砂が周囲から集まりやすい地形、つまり、湾や入江のような地形の場所に多く見られます。では、個別に見てみましょう。

千々石断層（千々石町）

千々石海水浴場の北側には、千々石断層の崖があります。この千々石断層により、海水浴場側の地面が落ち込んでいるため、千々石付近の海は、大きく山側に入り込んでいます。千々石の海水浴場は、この千々石断層と約２０万年前に噴火した猿葉山に挟まれた海岸にできた砂浜です。

野田浜・前浜（加津佐町）

加津佐町の両砂浜の南東側にある女島や岩戸山は、約１００万年前に水中で噴火した玄武岩でできています。これらの山が海に突き出していることなどから、海水の流れが弱められ、砂が堆積しやすい場所になっています。

雲仙岳が「平成百景」の認定地へ
新時代の日本の風景

読売新聞の創刊１３５周年記念事業として実施された新時代の景観を選ぶ「平成百景」に、長崎県内では雲仙岳と平和公園の２カ所が選ばれ、その認定証の授与式が７月30日に島原市役所で行われました。

「平成百景」の選定方法は、事前に選出された３００カ所の候補地から読者が投票。１人５カ所までの併記式で行われました。普賢岳に対する投票は、ハガキとインターネットを合わせ64万票超。人気の高さを示しました。

島原半島ジオパークは、昨年10月に日本ジオパーク第１号に認定。そのシンボルである雲仙岳が、今回「平成百景」に選ばれたことは、大きな意味があります。

「島原半島ジオパーク展」開催
長崎空港に湧水群出現

８月６日から８月23日までの18日間、長崎空港旅客ターミナルビルイベントスペースで、「島原半島ジオパーク展」を開催しました。

期間中は、島原半島の地質遺産と豊かな自然の恵みを、島原半島のジオラマ模型やパネルで紹介しました。また、長崎市在住の版画家小崎侃（こざきかん）氏の作品である屏風２点（湧水群、千々石断層）も展示。島原半島の自然を題材にした作品が来場者を和ませました。

この時期は、帰省客も多いシーズン。島原半島ジオパークをたくさんの人に、身近に感じてもらえたようです。

もっと南島原ツアー2009
第４弾 ジオツアー
ツアー参加者募集中!!

開催 9/27(日)
9月16日(水)締切 先着40人

知っているようで知らない私たちが住む南島原市のこと。市民の皆さんに多くの地域資源を知っていただくため、「もっと南島原ツアー」と銘打って観光ツアーを開催しています。

好評のこのツアーも今回で４回目。先日の夏休み親子ツアーに続き今回は、ジオツアーを実施します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。（「ジオツアー」とは地質や自然遺産を巡る小旅行のことです）

9:20(20分):深江
❶オリエンテーション

9:50(40分):深江
❷大野木場砂防みらい館

- 車中 -
❸布津・深江断層

11:00(30分):西有家
❹龍石琴平山(口之津層群と雲仙火山の不整合)

11:40(30分):南有馬
❺原城
（阿蘇の火砕流）

12:30(50分):口之津
❻昼食
（口之津港緑地公園）

13:30(60分):口之津
❼口之津早崎玄武岩

14:50(30分):加津佐
❽女島水中火砕岩

※足元が悪い場所を歩きますので、歩きやすい服装、靴でご参加ください。

募集要項

- 開催日：**9月27日(日) ※雨天決行**
- 集合場所・時間：各地区（バスにて送迎）
- 参加資格：市民または市内勤務の人
- 募集定員：先着40人
- 参加料：無料
- 持参品：弁当、飲み物、タオル、帽子

※弁当を準備できない場合は１個500円で注文します（要予約）

- 申込方法

①名前 ②住所 ③電話番号 ④集合場所 ⑤弁当注文の有無

※電話、FAX、Eメールで申し込みください。

- 申込期限：**9月16日(水) 午後５時まで**
- 集合場所・時間（各地区バスにて送迎）

地区	集合場所	出発時間	到着時間
加津佐	前浜海水浴場(交番前)	8:00	15:25
口之津	口之津庁舎前駐車場	8:10	15:35
南有馬	南有馬庁舎	8:25	15:50
北有馬	北有馬保健センター	8:35	16:00
西有家	西有家庁舎	8:45	16:10
有家	有家庁舎	8:50	16:15
布津	世紀の泉	9:５	16:30
深江	深江庁舎	9:15	16:40

※到着時間については前後する可能性があります

申し込み・お問い合わせ

企画振興部 商工観光課 ☎050(3381)5032 FAX0957(82)3086
E-mail: kankou@city.minamishimabara.lg.jp ※詳細についてはお問い合わせください。

もっと南島原ツアー第２弾 ふるさと発見親子ツアー、行って来ました。

箸を磨くのにみんな一生懸命！

今回は、７月31日に行われた「ふるさと発見親子ツアー」の模様をお知らせします。

深江埋蔵文化財・噴火災害資料館からスタートした今回のツアー。47人の親子が参加しました。有家町では、マイ箸づくりを体験。参加者は、いちょうの木の「箸」をやすりで磨き、自分だけの箸を作りました。中には削りすぎて長さが違う人も。その後は「マイ箸」で、おいしい昼食を囲みました。

初めての人が多い中、２回目３回目、という熱烈なファンも。「参加するたびに発見があるし、南島原に住んでよかった。と思えるんです」と笑顔。

今回の募集は「第４弾 ジオツアー」。

皆さんもぜひ参加して、ふるさと南島原を好きになってください。